

敬老見舞金制度が スタート

長年社会に貢献されてきたお年寄りの方々に感謝する敬老会が、9月2日から各地区ごとに開かれます。

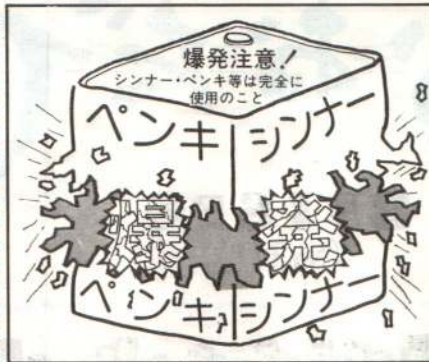
しかし、病気で入院されていて敬老会に出席できないお年寄りの方々もいます。そこで、市ではこのような方の病気が早く良くなってほしいという願いから敬老見舞金制度をつくり、民生委員を通じて見舞金を贈ることにしました。

対象となる方——9月15日現在満70歳以上の方で、9月中に入院治療を受けている方です。ただし、この対象者には、75歳以上に贈られる敬老祝金(3,000円)は贈られません。

支給額——5,000円

問合せ——福祉事務所社会係

☎49-3111内線208



八月一日、沼館字堤沢にある大館広域粗大ごみ処理施設で、ごみ処理中に爆発事故が発生し、施設の一部が破損しました。現在、原因を調査中ですが、シンナーがペンキの空缶に残っていた揮発性のガスに引火して爆発が起こったものとみられています。皆さんのご家庭でシンナーやペンキ、スプレー、ガスボンベなどの空缶を燃えないごみとして出すときは、必ず缶の中心を完全に抜き出してから出すようにしてください。

シンナー・ペンキなどの 中身は完全に使用

今年一月には、男鹿市のごみ処理場でも爆発事故が起こり、職員一人が死亡、一人が大けがをしました。このため、当市では男鹿市の事故を教訓に、処理施設の点検・整備、市民へのPR活動、ごみの選別などに力をいれてきました。市民の皆さん、発火性の強いシンナー、ペンキ、スプレー、ガスボンベなどの空缶を燃えないごみ

大館広域粗大ごみ処理施設 ごみ処理中に空缶が爆発

として出すときには、次の点を必ず守ってくださるようお願いいたします。

- ◆**缶の中身は完全に使うこと。**
- ◆**ペンキやコーラールなどは、フタを開け内側に付着しているペンキなどを焼却して完全に取り除くこと。**
- ◆**スプレーやガスボンベは、缶に穴を開けて、完全にガス抜きをすること。**
- ◆**大量の空缶が出たときは、産業廃棄物となりますので、ごみ一**

地場野菜価格補償協会が発足

今年度の対象は夏秋きゅうり

今月一日「大館市地場野菜価格補償協会」が設立され、野菜価格の補償制度がスタートしました。この制度は、野菜作農家の健全な発展と新鮮な地場野菜を安定供給するために設けられたもので



▲今がきゅうりの出荷の最盛期。

今年度の対象野菜は、八月から十月の間に出荷する夏秋きゅうりです。なお、今後対象野菜品目を広げ、ナス、パレイシヨ、タマネギ、ヤマノイモなども予定しています。

8月29日は
粗大ごみ・乾電池等の
収集日

八月二十九日は、大館地区、上川沿・下川沿地区の一部の粗大ごみ・乾電池等の収集日です。粗大ごみは、家具や電化製品などを収集するもので、粗大ごみには必ず「粗大ごみ集荷票」を貼って収集日の午前八時三十分までに届けてください。また、乾電池や蛍光管も粗大ごみの収集日に収集します。透明なビニール袋に入れ「有害ごみ」と書いて出してください。

市長の 対話ノート



No. 95

正しく「知る」「伝える」

私たちが社会生活を営むうえで最も大切なことは、自らの意志を相手に正しく伝え、相手の意志を正確に受けとめることです。情報化時代といわれる時代にならざるを得ません。

「高校卒、就職希望の八〇%がホワイトカラー希望といいますが、これでは企業を誘致しても、事務職には限りがあり希望通りの仕事につきたいという問題は解決されません」「せっかく大学を誘致しても、地元学生は中央志向が強く、学生を集めるためにはどうしたらよいだろう」こんなことをある席で話しました。ところが、活字になったものを見て驚きました。「企業誘致に消極的である」とか「大学誘致が後退した」「今どき、何で大学誘致なのか」となっているのです。意識的にそう扱ったとすれば誠に遺憾なことです。話した私の発言の仕方にも不十分さがあつたのではないかと反省をしています。

こんな例は、ひとり私だけではなく社会生活上、よくあることです。そのこととんでもない誤解、そして相互不信へと拡大し、社会の混乱のきっかけとなることさえあります。こんなことのないよう、お互いに意志の伝達に当っては十分意をもち、また正しく受けとめる努力をしなければならぬと強く感じています。

留山健治郎